

No.21 感染管理対策室

QI	血液培養複数セット実施率
分子	血液培養オーダーが1日に2件以上ある人（人日）
分母	血液培養オーダー日数（人日）
根拠	血液培養で問題となるのは、皮膚に常在する細菌が誤って血液培養の中に混入するコンタミネーションがある。コンタミネーションの判断には、異なる2回以上の採血（複数セット）が必要となる。また、血液培養は採血量に感度が左右されるため、1セットでは70%程度の感度が2セットでは90%まで向上するため、2セット以上の血液培養採取が望まれる。このため、感染症治療のQI指標として血液培養複数セット実施率が用いられている。算出方法は、全日本病院協会医療の質の評価・公表等推進事業の公式に準拠する。
目標	前年度以上。絶対的な目標値は世界的にも設定されていない。当院の昨年度の値が66.4%であったため、前年度以上とする。

